

市長に就任して半年を迎えます

H24年

12月 市長に就任

H25年

3月 『骨格予算』として義務的経費を中心に
当初予算を編成

6月 『肉付け予算』として投資的経費を中心に
補正予算を編成

⇒事業の「重点化・効率化」を図り、「肉」をスリムに



『新桑名市 7つのビジョン』を一步一步具体化

「肉付け予算」のポイント

1 全員参加型の市政に

★ 総合計画基本構想、基本計画を策定 1,050万円

2 次世代に責任ある財政に

★ 財政状況パンフレットを作成 56万円

3 命を守ることが最優先

★ 防災教育を充実 513万円

4 こどもを3人育てられるまち

★ 子ども3人以上の世帯に限定して中学生の通院医療費を助成 1,100万円

5 桑名をまちごと「ブランド」に

★ スマートフォン観光アプリを開発 300万円

6月議会の主な議案

一般会計補正予算

- ・ 投資的経費 22.2億円を含む、総額 28.5億円を追加
- ⇒ 補正後予算額 469.8億円（前年度当初予算対比 5.4%増）

各会計補正予算の規模

	補正額	(補正後額)
一般会計	28.5億円	(469.8億円)
特別会計	1.6億円	(256.4億円)
企業会計	0.6億円	(96.9億円)
総計	30.7億円	(823.1億円)

条例の制定等

- 1 「桑名市子ども・子育て会議条例」の制定
- 2 「子どもの笑顔を守るまち くわな～子どもを虐待から守る都市宣言～」の制定

『新桑名市7つのビジョン』はここまで実現

2. 納税者の視点で責任ある財政に

- ★財政状況お知らせパンフレットの作成
- ★道路・橋梁の長寿命化対策

3. 命を守ることが最優先

- ◆新病院の整備
- ◆城南地区河川防災センターの整備
- ★防災教育の充実
- ★子どもを守る都市宣言の周知

4. こどもを3人育てられるまち

- ◆『ぽかぽか』の開設
- ◆学力・教師力の向上
- ★中学生の通院医療費の助成

1. 全員参加型の市政の実施

- ◆市長カフェ
- ◆どこでも市長室
- ★住民参加による総合計画策定

5. 世界に向けて開かれたまち

- ◆小・中学校英語教育の充実
- ◆外国人児童生徒教育の推進

6. 地理的優位性を活かした元気なまち

- ◆企業等誘致奨励金
- ★多度大社・多度峡周辺の整備
- ★工業団地とのアクセス道の整備

7. 桑名をまちごと「ブランド」に

- ★桑名ブランド調査
- ★スマートフォン観光アプリの開発
- ★桑名史跡めぐりの編纂